

○ 防犯対策について 【講師：警視庁生活安全部生活安全総務課員】

1 特殊詐欺について

- ・ 最近サポート詐欺が増加している。サポート詐欺とは、パソコンがウイルスに感染したかのような画面を表示させ、偽のサポートセンターに電話をかけさせ、「ウイルス除去には費用がかかる。」などと言ってコンビニで電子マネーカードを買うように指示し、金銭をだまし取る手口である。
- ・ もしパソコンにこのような表示が出たら、パソコンを強制終了する方法のほか、「エスケープキー」を長押しすることで、ロックされた全画面表示が解除され、×印を押して画面を消すこともできるので参考とされたい。

2 SNS型投資詐欺について

- ・ 特殊詐欺以外の詐欺では、SNSに「絶対に儲かる。」との広告を表示させ、その広告をクリックした人に対して投資を持ちかけるとともに、著名人が関わっているかのように装って閲覧者を安心させ、投資名目で金銭をだまし取る「SNS型投資詐欺」が全国的に多発している。
- ・ SNS型投資詐欺の被害件数は、特殊詐欺全体の被害件数より少ないが、被害額は特殊詐欺を上回っており、「必ず儲かる。」「簡単に稼げる。」といったうまい話には騙されないよう注意が必要である。

3 ロマンズ詐欺

- ・ SNSを介して被害者に恋愛感情を抱かせ、様々な名目で金銭を騙し取る手口を「ロマンズ詐欺」といい、これも全国的に増加している。
- ・ 恋愛感情を抱かせた上で会う約束をし、旅費などの名目で金銭を要求したり、更には、先ほど説明した「SNS型投資詐欺」に発展させ、投資名目で多額の金銭をだまし取る手口も見られる。

4 リフォーム詐欺

近所で工事をしている業者を装い、「お宅の屋根が壊れているのが見えた。無料で点検する。」などと言って屋根に上がり、故意に屋根を壊して写真を撮り、「早急に修理する必要がある。」などと申し向けて法外な修理費用を要求する「リフォーム詐欺」が多発しているので注意が必要である。

5 侵入強盗・侵入窃盗対策

侵入窃盗や強盗への対策として、防犯性能が高いと認定された建物部品である「CP部品」をドアや窓等に活用することが、防犯上有効である。